

自然解説員制度と立山の自然



(株)新日本コンサルタント 天坂 豊治
技術士(建設部門)
富山県自然解説員

内 容

- 1 富山県自然解説員制度
- 2 立山の地形
- 3 ライチョウの生態
- 4 自然保護の課題

2

1 富山県自然解説員制度



1) 創設経緯

- ・1962年(S37) 自然保護協会設立
- ・1971年(S46) 立山黒部アルペンルート全線開通
- ・ " 室堂と弥陀ヶ原で自然解説活動開始
- ・1974年(S49) 富山県自然解説員制度創設

2) 活動

- ・自然解説員(ナチュラリスト)
認定者数 約840人、活動数 334人(H30)
- ・活動範囲 4地区5ヶ所
(ねいの里、頼成の森、称名、立山[室堂・弥陀ヶ原])

3

1 富山県自然解説員制度



4

2 立山の地形



富山県自然保護課発行の自然解説員向けガイドブックの表紙から

5

2 立山の地形



隆起



火山



崩壊・浸食

6

2 立山の地形: 富士の折立・大汝・雄山



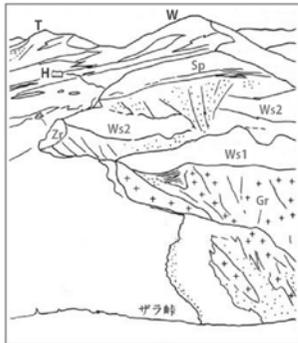
7

2 立山の地形: 山崎カール



8

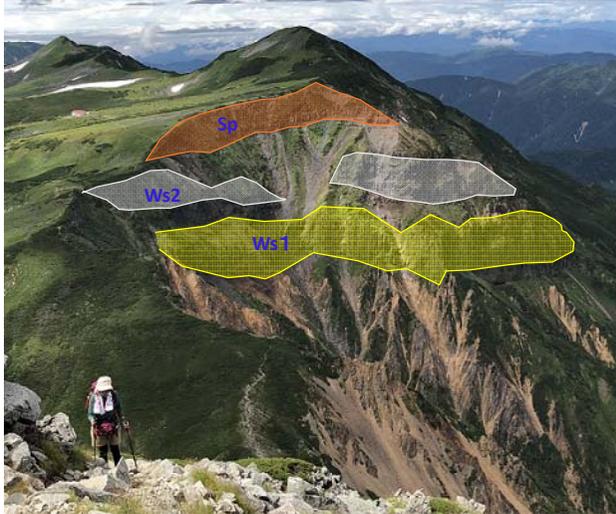
2 立山の地形:立山カルデラ



Sp: 称名滝火砕流堆積物
 Zr: ザラ峠溶結火砕岩
 Ws2: 鷲岳上部溶岩
 Ws1: 鷲岳下部溶岩
 Gr: 御山谷花崗岩

T: 鷲山 (Tombiyama)
 W: 鷲岳 (Washidake)
 H: 五色ヶ原山荘 (Goshikigahara Hut)

北東(獅子岳南斜面中腹)からみる五色ヶ原北面の成層構造
 中野ほか(2010)立山火山の第10図の一部



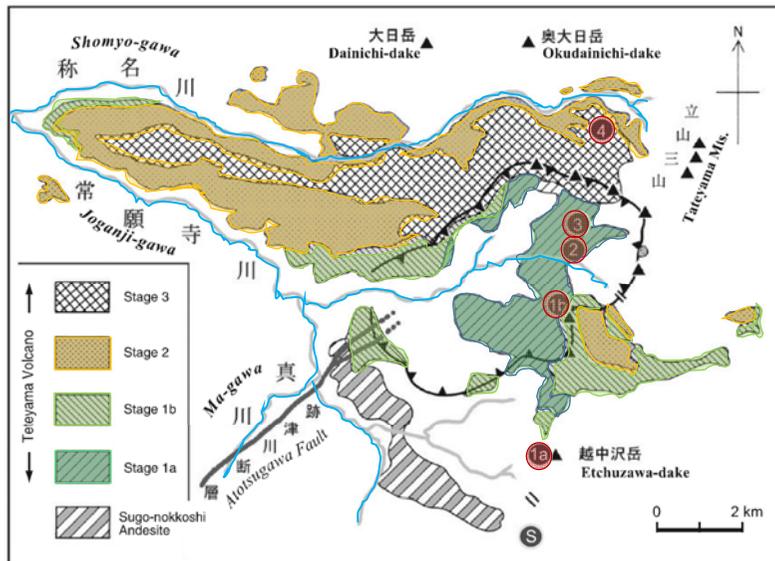
9

2 立山の地形:地獄谷



10

2 立山の地形:立山(弥陀ヶ原)火山



立山(弥陀ヶ原)火山の噴出物の分布と推定された活動中心の変遷
 中野ほか(2010)立山火山の第4図に加筆

11

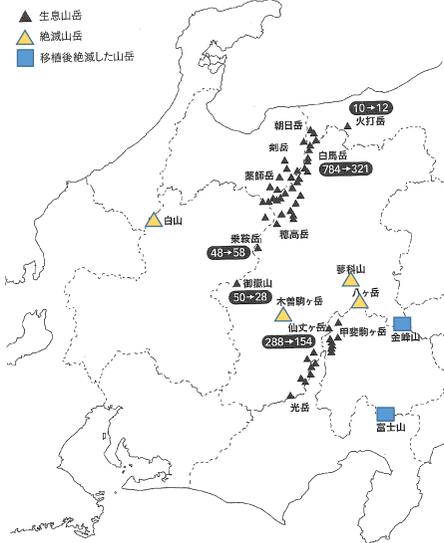
3 ライチョウの生態



立山における象徴種
 神の使い
 生きた化石
 氷河期の生き残り
 絶滅危惧IB類
 国の特別天然記念物
 県鳥

12

ライチョウの生息域と生息数



ライチョウが分布するおもな山岳と、推定された繁殖つがい数。
 左の数字は、20年以上かけて1984年に調査を終えた、それぞれの山岳での推定繁殖つがい数。
 右の数字が、最近の調査で明らかにされた推定繁殖つがい数。多くの山岳で、数が減少している。
 二万年の奇跡を生きた鳥
 ライチョウ(中村浩志著)に一部加筆

3 ライチョウの生態



3 ライチョウの生態: 換羽

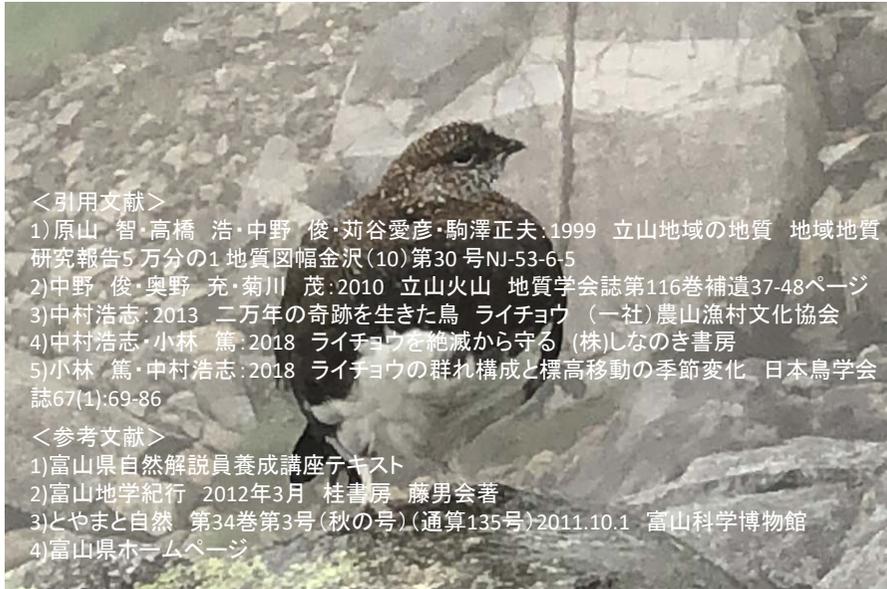


4 自然保護の課題



新たな課題
 気候変動(温暖化)
 ニホンジガ・イノシシ・ニホンザル・カラスの侵入
 外来種の侵入
 観光客の増加

ご清聴ありがとうございました。



<引用文献>

- 1)原山 智・高橋 浩・中野 俊・苅谷愛彦・駒澤正夫:1999 立山地域の地質 地域地質研究報告5 万分の1 地質図幅金沢(10)第30号NJ-53-6-5
- 2)中野 俊・奥野 充・菊川 茂:2010 立山火山 地質学会誌第116巻補遺37-48ページ
- 3)中村浩志:2013 二万年の奇跡を生きた鳥 ライチョウ (一社)農山漁村文化協会
- 4)中村浩志・小林 篤:2018 ライチョウを絶滅から守る (株)しなのき書房
- 5)小林 篤・中村浩志:2018 ライチョウの群れ構成と標高移動の季節変化 日本鳥学会誌67(1):69-86

<参考文献>

- 1)富山県自然解説員養成講座テキスト
- 2)富山地学紀行 2012年3月 桂書房 藤男会著
- 3)とやまと自然 第34巻第3号(秋の号)(通算135号)2011.10.1 富山科学博物館
- 4)富山県ホームページ